



沖縄県議会 会派  おきなわ

第3号
議会活動だより

沖繩県議会議員 あらかき こうえい 新垣 光栄



 夢のある
まちづくり 

ごあいさつ



団長して石川県議会へ（議会運営委員）

県民の皆様、こんにちは（魂・知・和）新垣光栄です。
県議会議員として活動をはじめ、早3年が経過しました。

議会活動（年間）報告書 第3号を届けることができ、嬉しく思います。

平成30年度は、県知事選挙、県民投票と歴史に残る激動の平成最後の年となりました。

沖縄の山積する課題を、『対話と行動力』で、全力で取り組んでいくことをお約束致します。

民主主義は、不完全な国家システムです。だからこそ大きな可能性を秘めており、誰一人取り残さない社会構築が実現できると信じています。

誇りある豊かさを創造し、子どもたちに夢がもてる。お年寄りに安らぎのあるまちづくりのために頑張ります。

1、翁長知事の政治姿勢と県政運営について

○新垣 光栄君

(1) 沖縄振興特別措置法のさらなる振興予算更新は、自立を目指した特区制度の獲得に向けて作業を進めていくべきだと思うが。

○企画部長（川満誠一君）

次期振興計画のあり方を総合的に検討し、国との調整等を進めていきたいと考えております。



2、教育・子育て支援について

○新垣 光栄君

(1) 学習指導員を加配して少人数指導の支援を行う考えはないか。

○教育長（平敷昭人君）

今後とも加配教諭等を活用した効果的な指導に努めてまいります。

○新垣 光栄君

(2) 部活動について、児童生徒の部活動問題を早急に対応すべきと考えるが。

○教育長（平敷昭人君）

外部指導者の積極的な活用を促し部活動の適正化、顧問教員の負担軽減、多忙化等の解消に努めてまいります。



3、安全な水の供給について

○新垣 光栄君

(1) 北谷浄水場の水源である比謝川や嘉手納井戸群において P F O S 対策と原因究明、費用負担について伺います。

○企業局長（町田 優君）

調査等も踏まえて、この問題の早期解決が図られるよう沖縄防衛局及び米軍と協議していきたいと考えております。

4、スポーツ・観光について

○新垣 光栄君

(1) 平成 31 年度全国高等学校総合体育大会において、施設環境整備、支援体制、取り組みについてどのようなになっているか。

○教育長（平敷昭人君）

県実行委員会と開催地市町村等が連携し、競技場の整備や審判養成などを行っているところがあります。また自転車競技場につきましては、平成 30 年度中に必要な補修を行う予定となっております

5、那覇空港の整備計画と運営体制について

○新垣 光栄君

(1) ターミナル施設の拡張、空港機能の強化に、自衛隊用地を活用したエリア拡張が必要だと思うが。

○企画部長（川満誠一君）

県としましては、エリア拡張の必要性など同空港の将来のあり方について国や経済界と議論を重ねつつ、那覇空港の機能強化に取り組んでまいります。



H30.4.5 自衛隊ヘリ機体一部落下事故に関する要請

6、大型 M I C E 施設整備と広域都市の再構築について

○新垣 光栄君

(1) 国の必要性については理解が得られているものの、なぜ、一括交付金の交付決定に至っていないのか。

○文化観光スポーツ部長（嘉手苺孝夫君）

県は根拠ある需要収支見込みやマリンタウン M I C E エリアまちづくりビジョンに基づく着実な取り組みを十分丁寧に説明したと考えており、現在内閣府において県が提出した資料を精査

している状況であると認識しております。

○新垣 光栄君

この大型MICE施設は、沖縄の均衡ある発展を目指し、西高東低の不平等な沖縄の状況を打開しようということで、知事の肝いりで東海岸へ目を向けました。今までの沖縄の主要プロジェクトを見ますと、ほとんどが西側です。東側の主要プロジェクトがない。その辺を県の職員も意識していただきたい。これからの有効的な土地活用がこの沖縄県の飛躍つながる、東側的那覇広域市街化調整区域も軍用地と一緒に可能性のある地域だと思っています。所見をお願いいたします。



知事公舎（平成30年1月1日）

○知事（翁長雄志君）

新垣光栄議員にお答えをいたします。

今回のMICE施設、東側海岸、いわゆる県土の均衡ある発展ということで私が就任して

5カ所ほど候補地が挙がってございましたけれども、やはり一番今日の沖縄県全体を見回したときに、どうしても西側はそれなりに発展しておりますけれども、東側が充実しない限りにおいては均衡ある発展はできないということで、今の場所に選定をさせていただきました。

その中で、これからどのようにして東側に発展させていくかということになりますけれども、今ここを中心、出発点といたしまして既に北中城村にもライカムがありますし、また中城湾港、あるいはうるま市、沖縄市のまた工場誘致など製造業の誘致、それから名護市にも未来館という形で、東側がそういったような形で関連してつながっていきますと、大変沖縄県全体のバランスがよくなります。今私たちがこのMICEを今の場所に置きながら、そしてその内容等々内閣府のほうに説明もして、ぜひともこれをしっかりやることによって一つ一つつなげる中で、県全体が発展をしていくように、これからまた努力をしていきたいというふうに思っております。



2018.5.16 沖縄タイムス

一般会計予算 賛成討論 平成30年 第3回 沖縄県議会（定例会）3月28日

野党会派から、甲第7号議案「平成30年度 沖縄県一般会計予算」について、反対の修正動議が提出され、私は、本会議で与党を代表して本会議で「賛成」、の立場から討論を行いました。

本予算案は、豊かな県民生活の実現と課題の解決に直結する施策を一層効果的に展開する必要がある中、総額7,310億円が計上されており、沖縄らしい優しい社会をつくりあげるとともに好況が続く経済をより高い次元へと進化させるため、成立させるべき予算であるとの考えから、原案に賛成の立場で討論を行いました。



本会議

平成30年 第8回 沖縄県議会（定例会）一般質問 12月11日 抜粋

1、玉城知事の政治姿勢について

○新垣 光栄君

(1) 日米地位協定の見直しが実現しない限り、沖縄の基地問題の抜本的な解決、北方領土返還交渉は困難と思うが、知事の見解を伺います。

○知事（玉城デニー君）

日米地位協定を抜本的に見直すことで、我が国の主権を確立させる必要があるものと考えております。

2、玉城知事の公約について

○新垣 光栄君

(1) 大型MICE施設を核とした、サンライズベルト構想について伺います。



沖縄タイムス

○文化観光スポーツ部長（嘉手苧孝夫君）

知事は公約の中で、堅固な県土構造を構築するために、サンライズベルト構想を策定する意向を示しております。大型M I C E 施設は必要な施設であるとの認識のもと、早期の実現に向けて取り組んでまいります。

○副知事（富川盛武君）

新沖縄経済戦略の中で、これに取り組んでいくということが盛り込まれております。

○新垣 光栄君

(2) 観光税・環境税、導入について伺います。

○文化観光スポーツ部長（嘉手苧孝夫君）

法定外目的税である観光・環境協力税（仮称）について、早期に導入できるよう取り組んでまいります。

○新垣 光栄君

(3) 中高校生のバス通学無料化について伺います。

○知事（玉城デニー君）

子供たちを社会全体で育てていくということの公的な役割であると思っておりますので、その方向でしっかり取り組んでいきたいと思っております。

○教育長（平敷昭人君）

実現に向け、必要な調査等に着手していきたいと考えております。

○新垣 光栄君

交通渋滞対策として、フリーパス政策も提案したが所見伺う。

○教育長（平敷昭人君）

そのような視点も含めて、いろんな観点から整理をしてまいります。

○新垣 光栄君

(4) 中城城跡の旧ホテル跡地について伺います。

○土木建築部長（上原国定君）

建物の補償契約を締結したところであり、解体・撤去工事は、県において実施する予定であります。県としては、県営中城公園の早期整備に向け、鋭意取り組んでまいります。

○新垣 光栄君

(5) 本島南北軸を有機的に結ぶ、県道 29 号線の拡幅工事について伺います。

○土木建築部長（上原国定君）

県道 29 号線は、やはり将来的にはその拡幅も検討しなければならない課題だというふうを考えております。

○新垣 光栄君

(6) 東西軸を結ぶ横断道路、県道 32 号線・35 号線・146 号線について伺います。

○土木建築部長（上原国定君）

確かに現在普天間飛行場跡地を横断する道路、宜野湾横断道路の構想がございます。そういった形で新たな横断道路の必要性も十分あると思いますので、その辺長期的に検討していかねばならないと考えております。

3、スポーツ振興について

○新垣 光栄君

(1) 空手公認段位制度と空手の日奉納演武について伺います。

○文化観光スポーツ部長（嘉手苧孝夫君）

公認段位制度については、実施機関や段位の認定方法等について検討を行っているところであります。

空手の日奉納演武につきまして、若い空手家による型の分解を演武に取り入れることについても検討してまいります。



2018.12.24 沖縄タイムス

平成 31 年第 2 回沖縄県議会（定例会） 2 月 22 日 代表質問 3 日目 抜粋

1、知事の所信表明について



○新垣 光栄君

(1) 大型MICE施設整備事業は、断念ではなく必ずやると理解しているのか。

○知事（玉城デニー君）

沖縄県では、沖縄の成長可能性を引き出す大型MICE施設の整備を、引き続き関係機関と連携して取り組んでまいります。

○新垣 光栄君 (2) 新沖縄発展戦略について

土地利用の見直を、サンライズベルト構想を新沖縄発展戦略に組み込んでいただきましたことを大変感謝申し上げます。そこで、今後の沖縄経済を牽引するサンライズベルト構想について、知事の見解を伺います。

○知事（玉城デニー君）

今後、沖縄県としましては、市町村と連携して大型MICE施設の整備を初め、中城城跡等の世界遺産やマリナー等の海洋レジャー施設、各種スポーツコンベンション施設などの地域資源を生かしたサンライズベルト構想を取りまとめ、東海岸地域の活性化に取り組んでまいります。

○企画部長（川満誠一君）

この構想の実現に向けては、県が総合調整の役割を果たしていくことが重要であると考えております。



2019.2.23 琉球新報 3面

2、土地利用計画について

○新垣 光栄君

(1) 現在行っている県の取り組みは、スピード感がないので、市町村の意見として北中城村と中城村が那覇広域都市計画地域から中部広域都市計画地域への線引きの見直しの提案があった場合、県は承認しなければならないと思うが見解を伺います。

(2) 与那原町、西原町、中城村、北中城村の2町2村が新たな東海岸広域都市計画地域（仮称）を形成する場合、県は承認しなければならないと思うが見解を伺います。

○土木建築部長（上原国定君）

県としては、与那原町、西原町、中城村、北中城村などから新たな都市計画区域の指定等に関する具体的な提案が示された場合は、関係する市町村と意見交換を行っていきたいと考えております。

○知事（玉城デニー君）

沖縄県としては、東海岸地域や南部地域等における市街化調整区域の土地利用について、地元から強い要望があることから、今後、まちづくりの主体である市町村とさらなる連携を図り、地域特性、県土の均衡ある発展を考慮し、市街化区域への編入等を含めた適正な土地利用に取り組んでまいります。

○新垣 光栄君

その柔軟な土地利用を沖縄県全体、東海岸一帯を全体で考えるべきではないかと思っておりますので、改めてスピード感と大胆な発想で対応が必要ではないかと思っておりますので、その決意を知事から答弁をいただきたいと思っております。

○知事（玉城デニー君）

議員出身の中城を初めとするサンライズベルト構想については、来年度から企画部のほうでその具体的な検討について市町村との連携などに着手していく方向性でもありますし、それから市町村との連携については南部広域、南部地域等ともさらなる協議を進めていければと思います。

いずれにいたしましても、スピード感、スケール感、スケジュール感を持ってしっかり取り組んでいきたいと思っております。よろしく申し上げます。

3、社会資本基盤の整備（公共交通）について

○新垣 光栄君

(1) モノレール延伸に係る調査結果、3両化について伺います。

○企画部長（川満誠一君）

都市交通であるモノレールを延伸した場合の課題等についても調査を実施しており、人口分布や道路交通量等を踏まえ、幅広い視点で検討しているところであります。

3両編成等を含めた中長期の輸送力強化について検討しております。

○新垣 光栄君

(2) 観光バスの駐車場問題について。

長年の課題であった貸し切りバス乗降場の問題が、ことし11月には解決する予定となりました。そこで、県庁前の観光バス駐車対策について伺います。

○文化観光スポーツ部長（嘉手苺孝夫君）

来年度には、のうれんプラザ隣接の県有地において県と那覇市の共同運営によるバス乗降場を設置することとしており、引き続き関係機関と連携して観光バスの駐車対策に取り組んでまいります。

4、米軍基地問題について

○新垣 光栄君

今、嘉手納基地は、沖縄の民意を顧みない政府の姿勢が米軍のやりたい放題を助長し異常な事態です。安倍首相の言う基地の負担軽減とは全く逆の事態になっています。そこで、県は嘉手納基地に関してSACO合意事項違反などをどのように認識しているか。



米軍との合意事項について（イタリア元首相と面談）

○知事公室長（池田竹州君）

嘉手納飛行場においては、SACO合意の趣旨に明らかに反すると思われる運用が行われており、このような状況は県として到底容認できるものではありません。

5、教育と子育て支援について

○新垣 光栄君

(1) 沖縄全島における高等学校の区域変更（西原高校等）について伺います。

○教育長（平敷昭人君）

通学区域の変更につきましては、当該地区のPTA、中学校、市町村教育委員会からの要望等に応じて意見交換をしてみたいと考えております。

○新垣 光栄君

(2) 10月から実施予定の幼児教育・保育無償化の具体策について県の見解を伺います。

○子ども生活福祉部長（大城玲子さん）

県としましては、引き続き、市町村における体制整備を支援するなど、幼児教育・保育の無償化の着実な実施に取り組んでまいります。

6、中小企業・小規模事業者の支援について

○新垣 光栄君

(1) 玉城県政は、本年度一般会計予算を3年ぶりに増額予算にし、商工会・商工会議所等の支援体制強化の予算計上に県内の経済関係者から高い評価を受けております。そこで、ア、商工会・商工会連合会の支援機能の維持・強化について伺います。イ、商工会青年部・女性部の九州大会について伺います。



本会議

○知事（玉城デニー君）

沖縄県では、県内中小企業の大部分を占める小規模事業者を対象として、経営改善普及事業等を行う商工会等の人件費及び事業費について、県単独予算で補助を行っております。昨今の商工会等においては、事業計画の策定支援など各事業者に密着した伴走型の支援体制が求められ、その役割はより一層重要なものとなっております。このことから、必要不可欠と認められる人件費的経費については、基礎的経費として所要額を確保するため、職員給与のベースアップ分及び3商工会の事務局長設置に係る経費として、前年度に比べ約2100万円を増額し、また、次年度県内で開催予定の商工会青年部及び女性部の九州大会開催に係る予算補助として、別途200万円を平成31年度の予算案に計上しております。

○新垣 光栄君

(2) 入札の不調と不落の対策について伺います。

○土木建築部長（上原国定君）

工事発注に際して複数の小規模工事をまとめて、主任技術者等の兼任要件の緩和、余裕期間の設定、離島等で必要となる経費の精算対応等を講じているところであります。

7、墓地問題について

○新垣 光栄君

(1) 外国人墓地問題について、伺います。

外国人の方から宗教上の理由により土葬を望む相談がありました。土葬等について意見をお伺いいたします。

○保健医療部長 (砂川 靖君)

今後、土葬が可能な墓地の確保が問題になる可能性があると考えております。



2019.2.23 沖縄タイムス

8、災害対策(長雨、大雨、台風による災害)について

○新垣 光栄君

(1) 災害対策、河川の氾濫、土砂崩壊現場の進捗状況について伺います。

○土木建築部長 (上原国定君)

現在 24 カ所において災害対策工事、9 河川の整備を進めております。このような中、小波津川については、現在、西原町が進める町道整備と並行して護岸整備を進めております。また、土砂災害対策については、北中城村から西原町にかけて 11 地区を中頭東部地すべり危険地区に位置づけ、熱田地区、泊地区、当間地区の 3 地区で対策事業を実施しております。

9、伝統文化芸能について

○新垣 光栄君

(1) 伝統文化の後継者育成の基盤強化を図るため、郷土劇場(仮称)の整備が必要ではないか伺います。

○文化観光スポーツ部長 (嘉手苅孝夫君)

関係団体等と施設の規模や機能等のあり方について意見交換を行い、伝統文化の後継者育成の基盤強化につなげていきたいと考えております。

10、自治会の支援について

○新垣 光栄君

自治会の支援体制について県の見解を伺います。



○企画部長 (川満誠一君)

コミュニティ助成事業や地域活性化助成事業などを通じて、自治会の自主的・自発的な活動等を支援しております。



暴力団追放沖縄県民大会議会代表挨拶



2018.12.8 琉球新報



元 NATO 軍指令官と面談



H30.7.6 県民投票署名活動



2018.11.24 沖縄タイムス



瑞慶覧 功 (会派長)

中頭郡区
経済労働委員会 (委員長)、子どもの未来応援特別委員会

会派おきなわは、「オスプレイ配備撤回、普天間基地の閉鎖・撤去、辺野古新基地建設断念」を求める建白書の実現を目指し、玉城デニー知事を全力で支え、平和で誇りある豊かな新時代沖縄を築きます。



平良 昭一 (幹事長)

国頭郡区
文教厚生委員会、公共交通ネットワーク特別委員会

幹事長として、どこの政党にも属しない個性あるメンバーをまとめるのは一苦労ですが、無所属なりの党則に囚われない激論が出来る素晴らしさがあり、魅力的な会派であります。今後も切磋琢磨して頑張りたい。



赤嶺 昇 (副議長)

浦添市区
土木環境委員会

沖縄県議会副議長として、沖縄県議会基本条例に基づき、議員の責務及び活動原則、議会及び議員の果たすべき役割を明らかにするとともに、議会の機能を高め、県民の負託に的確にこたえ、もって県民の福祉向上及び県勢の発展に寄与していく決意です。

沖縄県の更なる発展のため、今後も県政をチェックし、積極的に政策提言をしてまいります。



新垣 清涼

宜野湾市区
土木環境委員会 (委員長)、米軍基地関係特別委員会

県議会「会派おきなわ」の一員として、故翁長雄志前知事と玉城デニー知事の与党として「県政発展と県民の幸せ」を基本に「建白書」の実現、県民が主役の街づくり目指して活動に取り組みます。



玉城 満

沖縄市区
公共交通ネットワーク特別委員会 (委員長)、総務企画委員会

とぅんじたるむの一玉城ぬ満で一びる。翁長知事の名言である保守も革新もない腹六分七分の政治をモットーに、沖縄の自立に向け幅広い県民の思いを行政に活かせるよう沖縄の御万人ぬ為に奔走していく所存です。よろしくゆたくお願いします。



親川 敬

名護市区
米軍基地関係特別委員会 (副委員長)、経済労働委員会

名護市選挙区、常任委員会は経済労働委員会に所属し、沖縄県民の所得向上を目指す活動に、特別委員会は米軍基地関係特別委員会に所属し、辺野古新基地建設を断念させる活動に取り組んでいます。



上原 正次

糸満市区
子どもの未来応援特別委員会 (副委員長)、土木環境委員会、議会運営委員会

会派おきなわの基本理念に基づき、仲間と共に県民の福祉向上及び沖縄県の更なる発展のため活動に取り組みます。自身の政治姿勢においても、立ち位置を確認し信念を貫き行動して参ります。これまで同様、ご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。



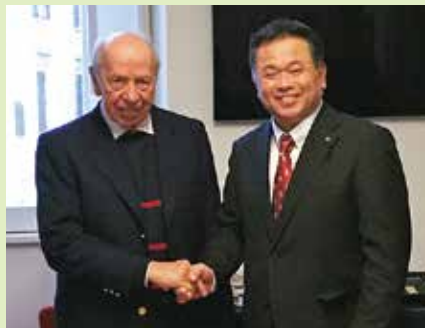
新垣 光栄

中頭郡区
総務企画委員会 (副委員長)、議会運営委員会 (副委員長)
沖縄都市計画審議会 議会改革推進会議

誇りある豊かな沖縄を創造していくため、対話を通し課題を明確にして行動すること、このプロセスこそが、大きな意義と考えます。常に県民の目線で、県政発展のために全力で取り組んで参ります。

新垣光栄 委員会活動等

議会の最終的な意思は本会議で決定されますが、今日のように社会が複雑多岐になると、本会議での能率的な審議は困難になるので、専門的、効率的に審査するため、議会の内部組織として委員会が置かれています。



1月14日 イタリア元首相ディーニ氏

1 総務企画委員会 副委員長

総務企画委員会の副団長として、独伊視察
ランベルト・ディーニ元首相と面談
レオナルド・トリカルコ元NATO空軍司令官と面談
「沖縄の基地問題や日米地位協定も日本政府が決断すれば解決することを実感した」
日米地位協定、環境問題、跡地利用等について
広域まちづくりと公共交通について

2 議会運営委員会 副委員長

議会運営委員会の団長として、大阪府議会、石川県議会視察
大阪府議会の調査事項 議会広報 議会運営 資料提示について
石川県議会の調査事項 予算委員会の常任化 議員提案政策条例について



2月1日 議運県外視察 団長して(石川県・大阪府)



8月17日 沖縄県都市計画審議会

3 沖縄県都市計画審議会 委員

第175回 那覇広域都市計画区域区分の変更「与根地区」ほか3件
第174回 那覇広域都市計画区域区分の変更「西普天間住宅地区」ほか4件について、都市計画に関する事項を調査審議しました。

4 議会改革推進会議 委員

議会改革推進会議委員として、那覇高校へ出前講座を実施
目的：開かれた議会を目指し、政治参加意識を育む主権者教育を推進すること。

テーマ：公共交通を中心都市したちづくり



1月17日 那覇高校出前講座にて

発行：新垣光栄

皆様のご提言をお待ちしております。

〒901-2416 沖縄県中頭郡中城村字和宇慶96番地
TEL.098-866-2697 FAX.098-866-2588
E-MAIL:kouei@oki-gikai.jp 携帯電話 090-1082-5715